

住民税の申告が必要な方

令和6年1月1日現在、香美市に住所または居所を有する方は、香美市へ住民税の申告が必要です。ただし、次のいずれかに該当する方は不要です。

- ①税務署に所得税の確定申告書（令和5年分）を提出される方
 - ②給与所得のみの方で、勤務先から香美市へ給与支払報告書の提出がある方（提出の有無は勤務先へご確認ください）
 - ③公的年金等に係る所得のみの方
- ※②・③の方について、各種控除の適用を受けようとする場合は申告が必要です。

- ◆確定申告の必要がない次の①②のような方も、住民税の申告は必要です。
- ①公的年金等の収入が400万円以下で、それ以外に、20万円以下の所得金額がある方
- ②給与所得者で、給与所得や退職所得以外に、20万円以下の所得金額がある方など
- ◆市・県民税は、ひとり親控除・寡婦控除の判定や非課税限度額の算定等のため、年少扶養親族（16歳未満）を含めたすべての扶養親族の人数が必要です。年少扶養親族の申告漏れがあると、税額が増える場合もあります。

不動産を売却された方へ

税の扶養親族の判断や、国民健康保険税の算定などに関係する場合がありますので、交換や収用等で所得税が非課税の場合や、譲渡した金額が少額の場合であっても、必ず申告をお願いします。

事業所得を有する方へ

事業所得(自営業・農業など)を有する方は、事前に必ず収支内訳書を作成し、領収書等の資料と併せて持参してください。(収支内訳書の様式は税務収納課市民税班窓口や国税庁ホームページからダウンロードできます)
※特に農業所得の資料は必ず持参してください。

事業主の皆さんへ

給与支払報告書の提出

提出期限
1月31日(水)

令和5年1月1日～令和5年12月31日中に給与、賞与等の支払いをした事業所は、受給者が令和6年1月1日現在で居住している市町村に、給与支払報告書を提出してください。

原則、パート・アルバイト等を含むすべての従業員から住民税の特別徴収(天引き)をする必要があります。

税の

申告相談

令和6年度の税の申告相談(令和5年1月1日～令和5年12月31日の所得)を実施します。申告が必要な方は、できるだけ決められた日程でお願いします(P18の表のとおり)。当日来られない場合は、次の期間中に申告を受け付けます。(※一昨年から、申告案内は本人が希望する場合のみお送りしています)

【申告会場と開設期間】

●市役所本庁舎市民ホール
2月16日(金)～3月15日(金)
9時～11時30分・13時～16時30分
※土日祝を除く。

●香北支所
2月16日(金)～3月13日(水) 9時～11時30分・13時～16時30分
※月・火・水・金に受付。(祝日を除く)

●物部支所
2月20日(火)～3月14日(木) 9時～11時30分・13時～16時30分
※火曜と木曜に受付。

【支所の受付日以外】確定申告の場合は税務署へ、住民税申告の場合は本庁舎へお願いします。毎年市役所での相談は大変混み合います。受付時間内であっても受付人数が100人を超えた場合は、日時を改めて来庁いただくことがありますのでご了承ください。開設期間の終了間際(3月13日～15日)は特に混雑が予想され、受付をお断りさせていただく場合がありますので、早めの申告をお願いします。

■問い合わせ先
税務収納課市民税班
☎52-9292



関連情報

南国税務署からのお知らせ

確定申告はスマホからがおすすめです！

給与所得の源泉徴収票はスマホのカメラで読み取り自動入力！
青色申告決算書・収支内訳書もスマホで作成可能！

マイナポータル連携で確定申告書に自動入力！
令和5年分確定申告から自動入力の対象がさらに拡大

公的年金等の源泉徴収票

株式の特定口座

医療費・ふるさと納税

生命保険・地震保険

住宅ローン控除関係

iDeCo・小規模企業共済掛金

社会保険(国民年金保険料、国民年金基金掛金)

確定申告はマイナンバーカード × e-Tax
でさらに便利！

- マイナポータル連携利用の事前準備



マイナポータル連携の事前準備の詳細はこちら



- 確定申告書等を作成



確定申告書等作成コーナー



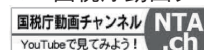
- チャットボットに相談



チャットボット「ふたば」へのご相談はこちら



確定申告書等作成コーナーを利用した入力方法などの動画(YouTube「国税庁動画チャンネル」)はこちら



詳しくは、国税庁ホームページの「令和5年分の確定申告はマイナンバーカードとe-Taxでさらに便利に！」をご覧ください。<国税庁 <https://www.nta.go.jp>>

混雑を緩和し、申告をスムーズに進めるためにも、次のことにご協力をお願いします。

- ◆申告にはマイナンバーの記載が必要です。申告書提出の際には、『マイナンバーカード』もしくは、『マイナンバー通知カード+運転免許証などの身元確認書類』を持参してください。
- ◆医療費控除の申告は事前に領収書の整理や計算をして、『医療費控除の明細書』の作成をお願いします。(明細書の様式は税務収納課市民税班窓口や国税庁ホームページからダウンロードできます。)
※『医療費通知』を添付すると、明細書の記入を省略できます。
- ◆分離所得(土地や建物・株式等の譲渡による譲渡所得、山林所得、退職所得等)、新規の住宅借入金等特別控除の申告をする方で確定申告となる方は、市役所では申告できませんので、南国税務署で申告してください。